令和７年度女性離転職者等向け業務効率化スキル習得講座に係る企画・運営業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

１　審査基準に係る審査

項　　目	内　　容
日　　時	令和７年４月２日（水）～４月４日（金）
場　　所	書類審査のため、各委員に持ち回り
出席委員	広島県環境県民局わたしらしい生き方応援課長 広島県商工労働局雇用労働担当部長 広島県商工労働局経営革新課担当課長（機動的経済支援担当） 広島県商工労働局職業能力開発課長 広島県商工労働局人的資本経営促進課担当課長（女性活躍担当）
議　　題	令和７年度女性離転職者等向け業務効率化スキル習得講座に係る企画・運営業務公募型プロポーザルに係る審査基準の審査
担当部署	広島県商工労働局人的資本経営促進課
開催方法	持ち回り
議事内容	令和７年５月 12 日（月）に開催する「令和７年度女性離転職者等向け業務効率化スキル習得講座に係る企画・運営業務公募型プロポーザル審査会」において、提案者からの提案内容の審査を行う上での基準について協議を実施。審査の結果、案のとおり議決。

２　プロポーザル審査会

項　　目		内　　容
1	日　　時	令和７年５月 12 日（月） ９時 25 分から 10 時 30 分まで
2	場　　所	オンライン
3	出席委員	広島県環境県民局わたしらしい生き方応援課長 広島県商工労働局雇用労働担当部長 広島県商工労働局経営革新課担当課長（機動的経済支援担当） 広島県商工労働局職業能力開発課長 広島県商工労働局人的資本経営促進課担当課長（女性活躍担当）
4	議　　題	令和７年度女性離転職者等向け業務効率化スキル習得講座に係る企画・運営業務公募型プロポーザルに係る最優秀提案者の選定について
5	担当部署	広島県商工労働局人的資本経営促進課
6	開催方法	参集
7	議事内容	得点の最も高かった事業者を選定することに委員からの異論はなく、業務予定者を働く女性応援チームに決定した。 なお、審査基準を踏まえた主な総括意見は次のとおり。 【働く女性応援チーム】 〔統括意見〕 ・募集から、企業とのマッチングまで、一貫した整理ができており、説得力の高い提案となっている。 ・市民開発者育成の明確な実施方針のもと、豊富な業務実績に裏付けられた実効性ある具体的な提案内容を評価した。就業率 30%を超える成果のほか、業務効率化のみならずプロ開発職の代替機能として生じる企業の DX 推進効果にも期待している。 ・リスタートプログラムよりレベルの高い具体的な人材育成像が明確となっているほか、企業との連携についても具体性がある。 ・これまで多くの教育訓練業務に携わってきた実績から業務効率化に向けた人材の仕上がり像をしっかりと定義づけできている。また、それに向けた募集広報から講座の実施運営、就職支援等の業務が実践的な内容となっており本事業の適切な運営が期待できる。 ・学習コミュニティの形成のほか、企業を講座受講時から巻き込むことでシームレスに就職につなげる企画内容であり、大変高レベルな提案として評価できる。なお、「市民開発」というワードをこの講座の運営においてどのタイミングでどこまで活用するかは検討が必要と思われる。 【株式会社ＬＩＧ】 〔統括意見〕

		・募集時の体験講座や、受講中のきめ細かなフォローアップについて、工夫されており、効果が期待できる。 ・評価ポイントの項目は概ね網羅された提案であった。なお、提案として柔軟な働き方の実現を図るためのスキル習得や広報活動を掲げた点には洞察力が認められ、この点につき、企業の経営戦略やビジネスモデル、組織目標など企業と従業員の情報の非対称性を埋める内容が含まれていれば、優れた提案になったものと考える。 ・企業との連携面、リスタートプログラムより高度な人材育成面で具体性が必要と感じる。 ・応用・演習講座においては、広報分野も選択可能となっているが、本事業は業務効率化スキル習得が目的であり乖離が生じているのではないか。 ・業務効率化に関し、特に資料作成と広報（マーケティング）の分野により注力した着眼点や、特別授業のラインナップや構成については受講者の選択肢を広げるものであり、大変評価できる。一方で、こうしたスキルに対する企業ニーズとのマッチングの期待度についてもう少し根拠の説明がほしかった。